

風習・民俗学 ご担当者様

2020年10月下旬配本予定

石井図書製作

〒220-0061

神奈川県横浜市西区久保町 5-15

tishii@tosho-seisaku.site

TEL:045-261-6817

石井図書製作の近刊

お盆本 - obonbon -

私たちが忘れてしまった「お盆」

世界初。遠野・郡上・アイランドの“お盆”を中心とした先祖・死者供養についてまとめた紀行文的研究書

●内容紹介

一年に一度、先祖を迎えてともに過ごす夏の数日間、「お盆」。盆踊りやお盆休みなど、私たちの生活に浸透している行事だが、その本来の意味は忘れられているのではないだろうか。今回、有志で「お盆研究会」を結成し、お盆を中心として国内外で様々な先祖・死者供養の儀式を調査した。遠野、郡上、アイランド。その脈絡もない3箇所を訪れ、各地で脈々と続く風習を通して私たちが感じたものとは…。人々が死と向き合ってきた歴史、そしてこれからの私たちが死と向き合う術について思考を巡らせた1年間の記録である。

各地に暮らす、お盆研究会メンバーが、それぞれ遠野、郡上、アイランドの3箇所を脈々と受け継がれる先祖・死者供養の儀式に立ち会い、その背後にある人々が死と向き合ってきた歴史や死と向き合う術について考えた取材の成果。

“民話の里”岩手県の遠野。“郡上踊り”が盛んな岐阜県の郡上。写真家/ジャーナリストの小川周佑が取材を重ねる、妖精伝承や祖先信仰が多く残るアイランド。一見すると脈絡ない3つの地域を、お盆や先祖供養というテーマで見たときに意外な共通性も浮かびあがります。

本書ではお盆を構成する要素の中から「火」「円」「歌」「踊」の4つのテーマを選び、臨場感あふれる写真とともに遠野、郡上、アイランドのお盆や先祖供養の風習について考察しています。



●装丁について

表紙をフランス装の手法を基にした折り方で半透明紙を手作業で包みました。これにより表紙の写真があこの世のものかわからない朧げな雰囲気を醸し出しています。表紙から楽しめる1冊です。

●著者について

お盆研究会(著/文|編集)。お盆を中心として国内外で様々な先祖・死者供養の儀式を調査を目的とする、有志メンバーで結成された会。

●書誌情報

書名：『お盆本 - obonbon - 』(ヨミ：オボンボン) 著者：お盆研究会(著/文|編集)

価格：1400円+税 頁数：52 判型：A6変判(148mm×148mm) 仮フランス装 東厚4mm

ISBN：978-4-908480-02-7 発行元：to know 発売元：石井図書製作 配本予定日：10月下旬



ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177 TEL03-5283-2230

※JRC 経由ですべての取次へ出荷いたします。返品は長期にお受けいたします。

切り取り線

書店印	冊数	発売元：石井図書製作
	冊	書名：『お盆本 - obonbon - 』 10月下旬配本予定 価格：1400円+税 ISBN：978-4-908480-02-7 A6変形判 発行元：to know 著者：お盆研究会
	分野	
	担当者	